

公益社団法人 日本都市計画学会 中部支部 研究発表会
論文応募規定

1. 内容

都市計画に関する計画、デザイン、分析、調査、事業などを取り扱うもので、まとまった結論を明示している未発表の論文、論説、報告(調査報告、事例報告)であること。他学会ならびに日本都市計画学会・都市計画論文との重複応募は、原則として認められない。ただし、中部支部研究発表会終了後に都市計画論文へ応募することを妨げるものではない。

2. 応募資格

発表者または連名者の誰かが本学会の会員又は学生会員であること。賛助会員である団体に正規に所属するものも会員とみなす。また、若手(当該年度末で40歳以下)の優秀な発表者(会員資格のあるもの)に対して表彰する。

3. 応募方法

(1) 研究発表の申し込み …… 締切：会告参照

中部支部ホームページに掲載されている研究発表申込書(word ファイル)に必要事項を記載の上、メールに添付して会告の連絡先へ送付すること。

(2) 論文の提出 …… 締切：会告参照

- 1) 提出論文は、図、表、数式などを含めて全てワープロなどで作成されたものであり、~~直ちにオフセット印刷~~ **コンピュータ上で容易に判読**できるものでなければならない。
- 2) 提出論文は2～6の偶数ページ(2頁・4頁・6頁のいずれか)とし、日本都市計画学会中部支部ホームページから原稿テンプレートをダウンロードして使用すること。
- 3) 提出論文のレイアウトは、原稿テンプレートのとおり。
- 4) ~~発表会論文集はA4判であり、提出された原稿は原寸大で印刷される。~~
- 5) ~~印刷費は白黒ページの場合には無料とするが、カラーページの場合は実費(1ページあたり8万円程度)を徴収する。(投稿時に申し出がない場合は、原稿がカラーであっても白黒印刷となる。白黒でも判読可能な原稿とすること)~~
- 6) 引用文献などの表記について、「日本都市計画学会・都市計画論文・第1次審査用原稿執筆要綱」を参照すること。
- 7) 提出論文は、会告の連絡先に、PDF形式の論文とword形式の論文の双方を添付して送信すること。データ容量が大きい場合は、「データ便」などのファイル転送サービスを利用すること。
- 8) 論文のデータ提出と併せて、中部支部ホームページに掲載されている論文提出時登録フォーム(Excelファイル)に必要事項を記載の上、メールに添付して会告の連絡先に送信すること。

4. 投稿料

投稿料として、1編につき2,000円を徴収する。投稿料の支払い方法は**論文が提出された後連絡する**。研究発表会当日に現金で徴収する。~~またカラーページでの印刷を申し込んだ費用も当日徴収する。~~

5. その他

- ✓ 提出された論文は「日本都市計画学会中部支部研究発表会論文集」に掲載される見込みであるが、内容に合致しているか・宣伝になっていないか等を実行委員会で確認し、場合によっては不採択となることもある。（不採択の場合は実行委員会から申込者に直接連絡する）また、**発表会論文集に掲載された論文は J-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に掲載する。**~~【2021年初旬を予定】~~
- ✓ 提出論文が採択された場合（不採択の連絡がない場合）、研究発表会での発表を義務付ける。**（2020年度の発表は Zoom によるオンライン発表である。発表方法等については後日発表者に直接連絡する。）**研究発表会場にはパソコン用プロジェクターを用意するが、~~それ以外の発表用器材については各自で用意のこと。~~
- ✓ ~~プログラムならびに発表会論文集は当日配布する。~~プログラムについては事前に HP 等で告知する

【問い合わせ先】事務局：E-mail：tokeigakkai@nup.or.jp Tel：052-678-2216（名古屋都市センター内）